

【様式3】

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2022年 4月 28日作成

<p>■研究課題名</p>	<p>COVID-19患者における咳嗽・呼吸困難等の症状に対するモルヒネ塩酸塩注等の医療用麻薬の有効性の調査</p>
<p>■研究の対象</p>	<p>2021年1月1日から2021年12月31日までに新型コロナウイルスに感染し当院に入院された患者さんで、人工呼吸器等の装着を行わず呼吸器症状の緩和のため医療用麻薬を使用した方を対象とします。</p>
<p>■研究目的・方法</p>	<p>【目的】 新型コロナウイルスに感染した患者さんの中で、強い咳や息苦しさが症状として現れる事があります。その症状の緩和に対して、医療用麻薬が学会等で提唱されており使用することがあります。新型コロナウイルスに感染し当院に入院し人工呼吸器等を使用しなかった方で、その咳や息苦しきの緩和のために、医療用麻薬を使用した方への効果について診療録の記録から後方視的に調査を行います。 【方法】 電子カルテの診療録を調査し、統計学的に検討を行います。</p>
<p>■研究期間</p>	<p>倫理委員会承認日から 2022年 12月 31日</p>
<p>■研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報保護に関する法律」に則り、年齢、性別、既往歴、症状の有無、使用した薬剤やその期間、検査結果、入院期間、といった個人情報を含む診療録の情報を使用します。後方視的研究のため、対象となる患者さん個人への不利益は生じません。</p>
<p>■試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>収集した患者さんの情報は秘密保護に十分配慮し、個人が特定できないように匿名化した上で、インターネットに接続されない病院内のパソコンでパスワードをかけて管理を行います。また、本研究結果を公表する場合にも、患者さん個人を特定できる情報を含まないこととします。</p>
<p>■外部への 試料・情報の提供</p>	<p>本研究では該当しません。</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。</p>	
<p>お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 薬局 (研究責任者) 宮澤 正幸 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545</p>	